

和暦	西暦	宮沢賢治	日本	世界
明治29年	1896	・花巻に生まれる	・陸羽地震	・李鴻章、ロシアに東清鉄道の敷設権を密約 ・第1回オリンピック ・フィリピン革命始まる ・アインシュタイン17歳、チューリッヒ連邦工科大学入学を許可される
明治30年	1897		・金本位制の確立 ・志賀潔、赤痢菌を発見	
明治31年	1898	・この頃より「正信偈」「白骨の御文章」を唱えた	・石川啄木盛岡中学校に入学	・メイン号事件（キューバでの米軍感爆沈）米西戦争始まる ・ドイツ、清から膠州湾を租借 ・ロシア、清から旅順・大連を租借 ・英、清から九龍半島北部、威海衛を租借 ・フランス、清から広州湾を租借 ・英・独建艦競争始まる ・フィリピン独立宣言 ・アメリカ、ハワイを併合
明治32年	1899			・フィリピン＝アメリカ戦争始まる ・アメリカ国務長官ジョン＝ヘイ、中国の門戸開放・機会均等を宣言
明治33年	1900		・北清事変	・義和団事件 ・清が列強に宣戦布告
明治34年	1901		・八幡製鐵所の創業	・清朝と8カ国、北京議定書締結 ・マッキンリー暗殺され、セオドア＝ローズヴェルト大統領に昇格。 ・マルコーニ、大西洋横断無線通信に成功

明治35年	1902	・赤痢罹患。政次郎にも伝染る。	・東北飢饉 ・日英同盟締結 ・石川啄木、盛岡中学を退学 ・尾崎放哉 一高入学	・アインシュタイン、特許庁就職
明治36年	1903	・花巻川口尋常小学校入学	・小学校国定教科書制度を交付	・ライト兄弟初飛行
明治37年	1904		・日露戦争開始	・日露戦争 ・ニューヨークで女性参政権を求めるデモ。国際女性デーの起源
明治38年	1905		・東北飢饉 ・日露戦争終わる ・ポーツマス条約（日露講和条約） ・日比谷焼打事件 ・第二次日韓協約により韓国を保護国化 ・石川啄木第一詩集『あこがれ』出版	・ロシアで血の日曜日事件。第1次ロシア革命始まる ・孫文ら、東京で中国同盟会を結成 ・仏、社会党結成 ・アインシュタイン「光量子仮説」「ブラウン運動」「特殊相対性理論」に関する論文発表
明治39年	1906		・南満州鉄道株式会社創立	・英、労働党成立
明治40年	1907	・11歳の頃に家族から石コ賢さんと呼ばれる	・日仏協約	・アインシュタイン $E=mc^2$ を発表
明治41年	1908			・オーストリア=ハンガリー帝国がボスニア・ヘルツェゴヴィナ併合 ・フォード、自動車大量生産開始
明治42年	1909	・岩手県立盛岡中学校に入学	・伊藤博文暗殺 ・尾崎放哉帝大法科卒業、通信社に入社	・アインシュタイン チューリッヒ大学助教授となる
明治43年	1910		・東北飢饉 ・大逆事件（幸徳秋水検挙される） ・韓国併合 ・石川啄木『一握の砂』刊行	・南アフリカ連邦成立 ・アインシュタイン、プラハ大学教授となる

明治44年	1911	<ul style="list-style-type: none"> 石川啄木の影響を受けた短歌を制作 	<ul style="list-style-type: none"> 野口英世が梅毒スピロヘータ純粋培養に成功 関税自主権の成立 特高警察設置 	<ul style="list-style-type: none"> 辛亥革命始まる
明治45年 大正元年	1912		<ul style="list-style-type: none"> 第一次護憲運動 石川啄木亡くなる 	<ul style="list-style-type: none"> 中華民国発足 アインシュタイン、チューリッヒ連邦工科大学教授となる
大正2年	1913		<ul style="list-style-type: none"> 東北飢饉 西田幾多郎『善の研究』 	<ul style="list-style-type: none"> アインシュタイン、プロイセン科学アカデミー会員となりベルリン移住
大正3年	1914	<ul style="list-style-type: none"> 盛岡中学卒業 発疹チフス罹患。政次郎にも伝染る 進学させてもらえない予定だったが、許される 	<ul style="list-style-type: none"> 第一次世界大戦。青島占領。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一次世界大戦 パナマ運河開通
大正4年	1915	<ul style="list-style-type: none"> 盛岡高等農林学校入学。保阪嘉内・小菅健吉 河本義行らと同人誌『アザリア』を発行 	<ul style="list-style-type: none"> 中国に21箇条要求 芥川龍之介『羅生門』 	
大正5年	1916		<ul style="list-style-type: none"> 工場法施行（労働基準法の前身であるが「慈悲」の観点「産業の発達」「国防」の強調） 尾崎放哉 東洋生命退社 	<ul style="list-style-type: none"> 英・仏・露、サイクス・ピコ協定締結 アインシュタイン、一般相対性理論を発表
大正6年	1917		<ul style="list-style-type: none"> 石井・ランシング協定（中国での特殊権益） 理化学研究所設立 	<ul style="list-style-type: none"> ロシア革命、ソビエト政権成立
大正7年	1918	<ul style="list-style-type: none"> 盛岡高等農林学校卒業。研究生として残る 徴兵検査第二乙種合格（兵役免除） 東京で妹トシが入院したため看病に行く 	<ul style="list-style-type: none"> シベリア出兵（アメリカからの要請） 米騒動 原敬政党内閣成立 	<ul style="list-style-type: none"> 第一次世界大戦終わる ドイツ革命。ドイツ共和国成立 ポーランド共和国の独立
大正8年	1919	<ul style="list-style-type: none"> 国柱会館で田中智学の講演を聞く 阿部孝から萩原朔太郎『月に吠える』を借りる 東京で仕入れた「便利瓦」が売れて儲ける 	<ul style="list-style-type: none"> 選挙法改正。直接税3円以上の男子に選挙権付与 朝鮮で三一独立運動 	<ul style="list-style-type: none"> ドイツ、スパルタクス団蜂起（ローザ・ルクセンブルク、リープクネヒト処刑される） アメリカで禁酒法制定 インドでガンジーの非暴力・不服従運動起こる ヴァイマル共和国（ドイツ共和国）成立

大正9年	1920	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究生卒業。助教授に推薦されたが辞退 ・ 国柱会入信。寒修行として町内を太鼓を叩いて読経して回る。父と激しい口論 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済恐慌 ・ 原敬暗殺 ・ 尼港事件（赤軍パルチザンによる住民虐殺事件。シベリア出兵関連） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際連盟発足 ・ ヴェルサイユ条約発効 ・ ソビエト・ポーランド戦争始まる
大正10年	1921	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京に家出。国柱会に住み込みを願うが断られる ・ 謄写版印刷所「文信社」に勤務 ・ 1か月に3千枚もの原稿を書く ・ 政次郎が小切手を送ったが送り返す ・ 政次郎と関西旅行 ・ 年末、稗貫郡立稗貫農学校（後に岩手県立花巻農学校）教諭となる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東北飢饉 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英ソ通商協定 ・ 中国共産党結成 ・ 魯迅、『阿Q正伝』
大正11年	1922	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月トシ死去 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国水平社結成 ・ 尾崎放哉 朝鮮火災海上保険の支配人としてソウル赴任 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アイルランド自由国成立 ・ オスマン帝国滅亡 ・ ソビエト成立 ・ アインシュタイン、日本訪問。ノーベル賞受賞決定
大正12年	1923	<ul style="list-style-type: none"> ・ 樺太旅行 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関東大震災 ・ 石井・ランシング協定破棄 ・ 尾崎放哉免職 入院 一燈園に入る 	
大正13年	1924	<ul style="list-style-type: none"> ・ 『春と修羅』刊行（自費出版） ・ 『注文の多い料理店』刊行（かなり買取） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 尾崎放哉 知恩院の寺男となるも1か月程で追われ、須磨寺大師堂の堂守となる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ モンゴル人民共和国成立
大正14年	1925		<ul style="list-style-type: none"> ・ 治安維持法、普通選挙法成立 ・ ラジオ放送開始 ・ 尾崎放哉 須磨寺を去り、その後転々とする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロカルノ条約調印 ・ イラン、パーレビー朝成立
大正15年 昭和元年	1926	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花巻農学校を依願退職 ・ 農業を始め「羅須地人協会」を始める ・ 社会主義者と間違われる？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 尾崎放哉 小豆島の南郷庵で死去 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蒋介石、北伐開始 ・ ドイツ、国際連盟加盟

昭和2年	1927	<ul style="list-style-type: none"> ・高瀬露がストーカー化？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・若月礼次郎内閣の蔵相片岡直温が議会で「東京渡辺銀行が破綻」と失言。金融恐慌となる。 ・高橋是清が強行を沈静化。財閥による産業支配が確率 	<ul style="list-style-type: none"> ・リンドバーグ、大西洋横断成功 ・第一次山東出兵 ・ソビエト、トロツキー除名 ・スカルノ、インドネシア国民党結成
昭和3年	1928	<ul style="list-style-type: none"> ・伊藤七雄を尋ねる（伊藤チエとの見合いの意味もあり） ・肺浸潤 	<ul style="list-style-type: none"> ・普通選挙法による最初の衆議院総選挙 ・張作霖爆殺事件 	
昭和4年	1929			<ul style="list-style-type: none"> ・世界恐慌 ・ソビエト、スターリンが権力掌握 ・アル・カポネ聖バレンタインの虐殺
昭和5年	1930		<ul style="list-style-type: none"> ・浜口雄幸内閣の井上準之助のデフレ政策 ・昭和恐慌 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロンドン軍縮会議 ・日本統治下の台湾で霧社事件起きる
昭和6年	1931	<ul style="list-style-type: none"> ・東北砕石工場技師となる（石灰・カリ肥料） ・東京出張中高熱で倒れ④を覚悟する ・手帳に『雨ニモマケズ』を書く 	<ul style="list-style-type: none"> ・満州事変 ・金輸出の禁止 ・東北飢饉 	<ul style="list-style-type: none"> ・スペイン革命 ・柳条湖事件（満州事変）
昭和7年	1932	<ul style="list-style-type: none"> ・「グスコブドリの伝記」を発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・5.15事件（犬養毅首相殺害）政党政治の終わり ・満州国建国 	<ul style="list-style-type: none"> ・上海事変 ・リットン調査団 ・ドイツ総選挙でナチスが第一党となる ・アインシュタイン、ドイツを去りアメリカへ。以後ドイツに戻ることは無かった。
昭和8年	1933	<ul style="list-style-type: none"> ・農民の相談にのった後、喀血して死亡 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際連盟脱退 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ、ヒトラー内閣成立 ・ドイツはアインシュタインを国家反逆者とした ・アメリカ、ルーズベルトがニューディール政